



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月5日

上場会社名 日本シイエムケイ株式会社
 コード番号 6958 URL <https://www.cmk-corp.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長
 四半期報告書提出予定日 2020年11月11日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東
 (氏名) 大澤 功
 (氏名) 山口 喜久
 TEL 03-5323-0231

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	32,100	25.3	1,560		1,485		1,748	
2020年3月期第2四半期	42,981	4.0	715	60.0	779	56.8	287	75.7

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 2,989百万円 (%) 2020年3月期第2四半期 84百万円 (519.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	29.53	
2020年3月期第2四半期	4.85	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	95,789	51,442	50.2
2020年3月期	96,044	54,932	53.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 48,130百万円 2020年3月期 51,451百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		6.00	6.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2021年3月期の期末配当予想につきましては、未定であります。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	68,500	17.1	1,500		1,400		2,100		35.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正につきましては、本日(2020年11月5日)公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期2Q	63,060,164 株	2020年3月期	63,060,164 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2021年3月期2Q	3,864,367 株	2020年3月期	3,864,028 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期2Q	59,196,022 株	2020年3月期2Q	59,196,681 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、個人消費や企業業績が悪化し、また、世界景気の悪化により輸出が減少するなど、厳しい状況となりました。世界経済においては、中国を中心に回復の兆しが見られるものの、今後の新型コロナウイルスの感染拡大の状況などにより、先行きは不透明な状態が続いております。

このような環境のもと、当社グループ主力の車載分野においても、中国では自動車販売に回復の兆しが見られたものの、世界全体では依然自動車の生産・販売が落ち込むなど、厳しい事業環境が継続しました。

当社グループは、車載向けの販売が減少し、当第2四半期連結累計期間における連結売上高は321億円(前年同四半期比25.3%の減収)となりました。

利益面につきましては、引き続き固定費削減等を推進したものの、売上高の減少の影響などにより、当第2四半期連結累計期間の営業損失は15億60百万円(前年同四半期は7億15百万円の営業利益)となりました。また、営業利益の減少に伴い、経常損失は14億85百万円(前年同四半期は7億79百万円の経常利益)、親会社株主に帰属する四半期純損失は17億48百万円(前年同四半期は2億87百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益)となりました。

セグメントの概況は以下のとおりです。

(日本)

国内の自動車販売台数が減少した影響を受けて、車載向けの販売が減少したことにより、売上高は197億9百万円(前年同四半期比20.1%の減収)となりました。

利益面では、売上高の減少の影響などにより、セグメント損失は12億64百万円(前年同四半期は2億67百万円のセグメント利益)となりました。

(中国)

中国の自動車販売台数が減少した影響を受けて、車載向けの販売が減少したことにより、売上高は55億99百万円(前年同四半期比26.6%の減収)となりました。

利益面では、売上高の減少の影響などにより、セグメント利益は3億1百万円(前年同四半期比60.3%の減益)となりました。

(東南アジア)

タイの自動車販売台数が減少したことなどにより、当社においては車載向けの販売が減少し、売上高は49億78百万円(前年同四半期比33.3%の減収)となりました。

利益面では、売上高の減少の影響などにより、セグメント損失は3億76百万円(前年同四半期は1億66百万円のセグメント損失)となりました。

(欧米)

欧州、米国共に、自動車販売台数が大幅に減少したことにより、当社においては車載向けでの販売が減少し、売上高は18億12百万円(前年同四半期比43.5%の減収)となりました。

利益面では、売上高の減少の影響などにより、セグメント利益は95百万円(前年同四半期比40.8%の減益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

流動資産は、前連結会計年度末に比べて4.6%増加し、509億6百万円となりました。これは、主に現金及び預金が51億20百万円増加し、受取手形及び売掛金が33億99百万円減少したことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて5.3%減少し、448億38百万円となりました。これは、主に有形固定資産が18億23百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて0.3%減少し、957億89百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて8.8%減少し、192億37百万円となりました。これは、主にその他に含まれる未払金が21億5百万円減少したことなどによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて25.4%増加し、251億9百万円となりました。これは、主に長期借入金が45億63百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて7.9%増加し、443億47百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて6.4%減少し、514億42百万円となりました。これは、主に利益剰余金が21億3百万円、為替換算調整勘定が10億52百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べて51億20百万円増加し、218億15百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は、11億45百万円(前年同四半期は41億63百万円の増加)となりました。これは、主に売上債権の減少額30億88百万円、税金等調整前四半期純損失14億50百万円、たな卸資産の増加額5億96百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は、7億37百万円(前年同四半期は57億6百万円の減少)となりました。これは、主に有形固定資産の取得による支出12億83百万円、投資有価証券の売却による収入2億57百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の増加は、49億45百万円(前年同四半期は30億32百万円の減少)となりました。これは、主に借入金の借入れによる収入105億13百万円、返済による支出46億39百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスの影響を合理的に算定することが困難なことから未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき、通期業績予想を公表いたします。詳細につきましては、2020年11月5日付「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、当第2四半期末の中間配当につきましては、財務体質の強化を図るため、誠に遺憾ではありますが見送りとさせていただきます。

また、当期末配当金につきましては、引き続き業績改善と財務体質の強化に鋭意努めてまいります。当社を取り巻く事業環境は不透明であることから、引き続き未定とさせていただきます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,694	21,815
受取手形及び売掛金	20,389	16,990
商品及び製品	4,529	5,492
仕掛品	3,592	3,307
原材料及び貯蔵品	2,434	2,201
その他	1,080	1,228
貸倒引当金	△56	△129
流動資産合計	48,665	50,906
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,279	11,652
機械装置及び運搬具(純額)	16,683	16,318
土地	8,253	8,238
建設仮勘定	2,618	1,926
その他(純額)	1,217	1,092
有形固定資産合計	41,052	39,228
無形固定資産		
のれん	116	99
その他	220	192
無形固定資産合計	337	291
投資その他の資産		
投資有価証券	2,318	2,383
退職給付に係る資産	1,119	720
その他	2,550	2,242
貸倒引当金	△28	△28
投資その他の資産合計	5,959	5,317
固定資産合計	47,349	44,838
繰延資産		
社債発行費	29	44
繰延資産合計	29	44
資産合計	96,044	95,789

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,761	9,665
短期借入金	4,455	5,710
1年内償還予定の社債	1,352	352
未払法人税等	246	191
賞与引当金	510	548
事業構造再編費用引当金	126	126
その他	4,639	2,642
流動負債合計	21,091	19,237
固定負債		
社債	5,023	5,722
長期借入金	13,206	17,769
退職給付に係る負債	93	94
資産除去債務	449	450
その他	1,247	1,072
固定負債合計	20,020	25,109
負債合計	41,111	44,347
純資産の部		
株主資本		
資本金	22,306	22,306
資本剰余金	16,628	16,628
利益剰余金	12,671	10,568
自己株式	△3,135	△3,135
株主資本合計	48,471	46,367
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	446	574
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	2,262	1,210
退職給付に係る調整累計額	270	△21
その他の包括利益累計額合計	2,979	1,762
非支配株主持分	3,480	3,311
純資産合計	54,932	51,442
負債純資産合計	96,044	95,789

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	42,981	32,100
売上原価	37,510	29,353
売上総利益	5,470	2,746
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び賞与	1,636	1,644
賞与引当金繰入額	23	33
退職給付費用	9	15
貸倒引当金繰入額	5	77
その他	3,079	2,536
販売費及び一般管理費合計	4,754	4,307
営業利益又は営業損失(△)	715	△1,560
営業外収益		
受取利息	15	8
受取配当金	49	45
為替差益	103	32
その他	147	241
営業外収益合計	316	327
営業外費用		
支払利息	136	123
その他	116	129
営業外費用合計	252	252
経常利益又は経常損失(△)	779	△1,485
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	17	189
その他	—	0
特別利益合計	17	190
特別損失		
固定資産除却損	118	100
投資有価証券評価損	—	53
損害賠償金	30	—
特別損失合計	149	154
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	647	△1,450
法人税等	215	161
過年度法人税等	51	59
四半期純利益又は四半期純損失(△)	380	△1,670
非支配株主に帰属する四半期純利益	93	77
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	287	△1,748

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	380	△1,670
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△24	127
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	△246	△1,153
退職給付に係る調整額	△24	△292
その他の包括利益合計	△296	△1,318
四半期包括利益	84	△2,989
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	87	△2,965
非支配株主に係る四半期包括利益	△2	△24

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	647	△1,450
減価償却費	2,271	2,228
受取利息及び受取配当金	△65	△53
支払利息	136	123
為替差損益(△は益)	△171	65
固定資産売却損益(△は益)	△0	△0
固定資産除却損	118	100
売上債権の増減額(△は増加)	2,190	3,088
たな卸資産の増減額(△は増加)	△317	△596
仕入債務の増減額(△は減少)	△426	△68
賞与引当金の増減額(△は減少)	12	37
その他	△6	△1,987
小計	4,389	1,487
利息及び配当金の受取額	65	53
利息の支払額	△137	△125
法人税等の支払額	△154	△270
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,163	1,145
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,702	△1,283
有形固定資産の売却による収入	0	0
無形固定資産の取得による支出	△14	△99
投資有価証券の取得による支出	△5	△5
投資有価証券の売却による収入	26	257
貸付金の回収による収入	0	0
その他	△10	393
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,706	△737
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	3,234	5,193
短期借入金の返済による支出	△3,234	△3,193
長期借入れによる収入	—	5,320
長期借入金の返済による支出	△1,596	△1,445
社債の発行による収入	—	724
社債の償還による支出	△301	△1,051
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△101	△103
債権売却の増減額(△は減少)	△265	—
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△649	△353
非支配株主への配当金の支払額	△117	△144
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,032	4,945
現金及び現金同等物に係る換算差額	△159	△232
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△4,735	5,120
現金及び現金同等物の期首残高	25,436	16,694
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,701	21,815

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)

該当事項はありません。

(追加情報)

(会計上の見積りに対する新型コロナウイルス感染症の影響)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(会計上の見積りに対する新型コロナウイルス感染症の影響)に記載した新型コロナウイルス感染症の収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国	東南アジア	欧米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	24,677	7,629	7,466	3,206	42,981	—	42,981
セグメント間の内部 売上高又は振替高	577	6,909	4,752	3	12,241	△12,241	—
計	25,254	14,539	12,218	3,210	55,223	△12,241	42,981
セグメント利益 又は損失(△)	267	758	△166	161	1,020	△304	715

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△304百万円には、セグメント間取引消去314百万円、全社費用△618百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国	東南アジア	欧米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	19,709	5,599	4,978	1,812	32,100	—	32,100
セグメント間の内部 売上高又は振替高	429	5,181	4,768	—	10,379	△10,379	—
計	20,139	10,780	9,746	1,812	42,479	△10,379	32,100
セグメント利益 又は損失(△)	△1,264	301	△376	95	△1,243	△317	△1,560

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△317百万円には、セグメント間取引消去274百万円、全社費用△591百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。